



# 議会だより

かみのせき

2026

4/23

No.174



今年も賑わう桜まつり（上関どんでん節）

## 令和8年3月定例会

上関町議会のページ ▶



議長就任挨拶・議案	P. 2～3
質疑応答・表彰	P. 4～5
新規・拡充事業	P. 6
採決・臨時会	P. 7
常任委員会	P. 8～11

一般質問	P.12～16
議会活動報告	P.17
討論	P.18～21
委員会構成	P.22～23
研修・請願・編集後記 他	P.24

# 新しい議会体制スタート

議長 岩木 和美  
副議長 海下竜一郎

が選任される



上関町議会議長  
岩木和美

議長就任挨拶

去る2月28日の改選により2期目の議長に就任させていただきました。

議会も新人1名を迎え、議員一丸となって執行部と共に「持続可能なまちづくり」に取り組む必要があると思っています。

本町は、少子高齢化・人口減少・産業の衰退・財政健全化など重要課題が山積みしています。

町民の皆様選ばれた議員が皆様の声に耳を傾け、町民の安全・安心を確保するために十分な議論をし、町政を発展させていくことが益々重要となってきます。

私は、今後4年間の町政発展と議会代表者として公正かつ円滑な議会運営に取り組んでまいります。

また、町民に寄り添った議会議員活動に微力ではありますが、職務を果たせるよう努めてまいります。住民の皆様には一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。挨拶いたします。

## 3月定例会

3月定例会は、3月9日から18日までの10日間の会期で開催されました。条例の制定8件、令和8年度一般会計および特別会計予算9会計、令和7年度一般会計および特別会計6会計の補正予算、上関町過疎地域持続的発展計画の策定、指定管理者の指定、および報告2件で、原案のとおり可決されました。

## 議案

令和8年度当初予算は、一般会計予算の総額が、34億3900万円となっており前年度に比べ率にして0.4%増額の予算となっています。特別会計は国民健康保険事業会計をはじめとした9会計の合計額が、16億6207万1000円、前年度と比較しますと、2.2%の減額予算となっています。令和7年度一般会計および特別会計6会計の補正予算は、一般会計補正

予算については、補正額として9714万6000円を減額し、総額を36億7801万9000円になりました。特別会計は、主に事業清算によるものです。

## 条例の制定

- ◆上関町議会議員及び上関町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例の制定
- ◆上関町職員等旅費支給条例の全部を改正する条例の制定
- ◆上関町財政公表条例の一部を改正する条例の制定
- ◆上関町基金設置条例の一部を改正する条例の制定
- ◆上関町立室津幼稚園条例を廃止する条例の制定
- ◆上関町立幼稚園保育料徴収条例を廃止する条例の制定
- ◆上関町乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定
- ◆上関町介護保険条例の一部を改正する条例の制定

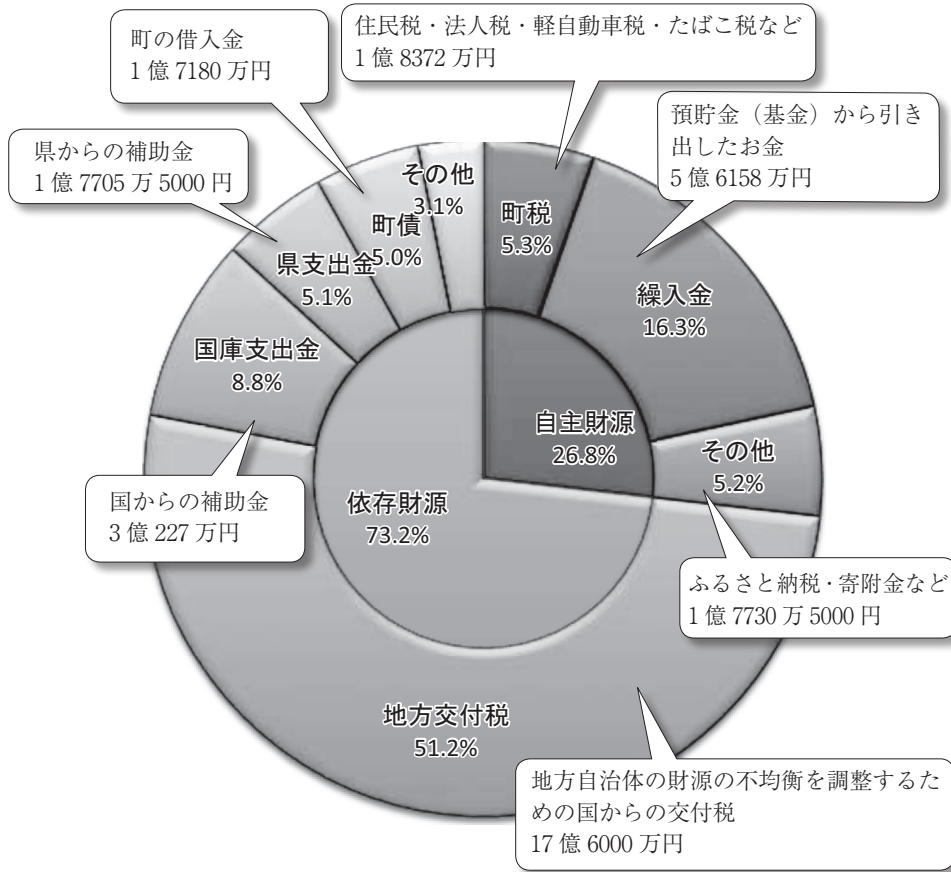
# 令和8年度一般会計予算

## 34億3900万円

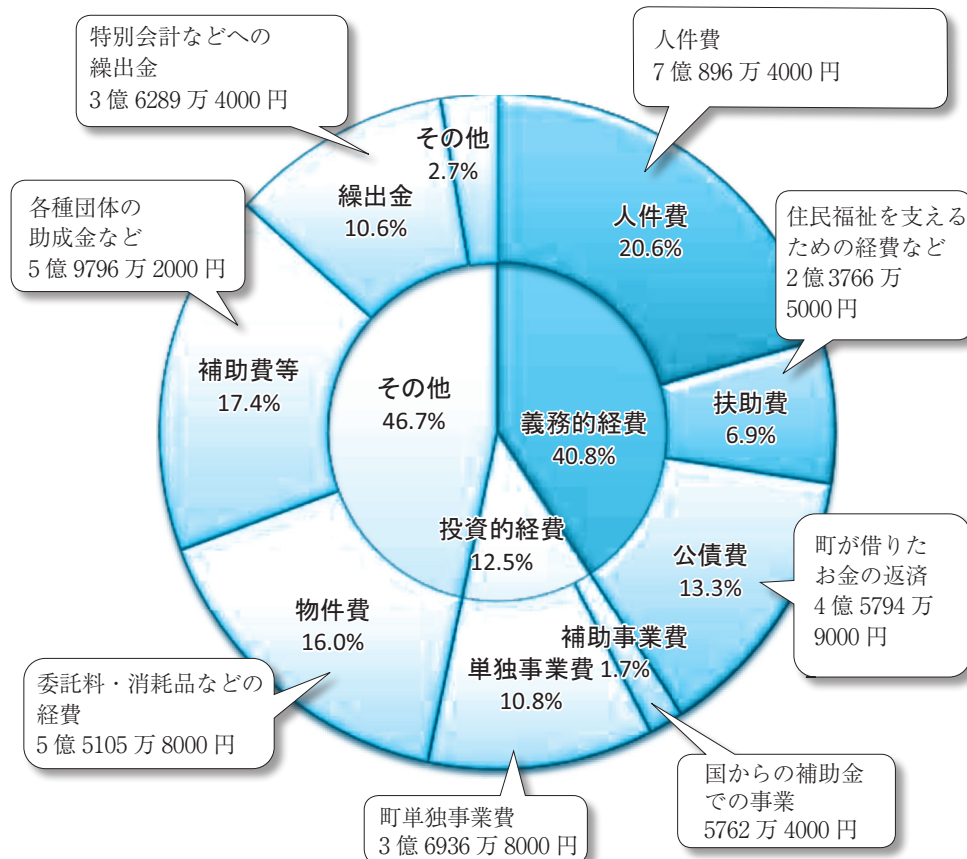
### 前年比1300万円増額

### 一般会計 歳入予算

#### 一般会計歳入の状況



#### 一般会計歳出の状況



### 一般会計 歳出予算

## 質疑

## 応答

清水康博 議員

指定管理者の指定について、温泉事業と道の駅事業を一つの指定管理者に指定する経緯は。

西 町長

両施設を同じ指定管理者の中で合理的に進めたい。

秋山鈴明 議員

水軍まつりイベント事業が1000万円で予算計上されている。前年度は780万円の実績だったが増額の根拠は。

磯辺 産業観光課長

資材費と人件費の高騰によるもの。

清水康博 議員

桜まつり開催助成金が、支援事業から一般会計に変わった経緯は。

磯辺 産業観光課長

8年度は支援事業で対応できないため、観光協会へ助成金として執行する。

清水康博 議員

なぜ支援事業で対応できないのか。

坪金 企画財政課長

令和8年度については、国からの支援額が減額になるため、事業の内容を精査したものの。

山戸孝 議員

支援事業が見込めないから、ふるさと振興基金の取り崩しなどでおこなうのか。

坪金 企画財政課長

支援事業で対応できるものは対応する。それ以外のものについては、ふるさと振興基金の取り崩しなどで対応する。

山戸孝 議員

移動販売車の購入については、買い物支援をおこなう、地域おこし協力隊の任期が終わった後も活用する考えか。

磯辺 産業観光課長

地域おこし協力隊の任期が終わった後も道の駅で活用する。

秋山鈴明 議員

町営バス運行委託料が3路線から2路線に変更となったが、予算額が前年度と比べ100万円程度の減額であり差がない理由は。

磯辺 産業観光課長

運転手の人件費の高騰によるもの。

山戸孝 議員

企業調査費で東海第二発電所への視察が昨年は4人の参加で、日程的にもスケジュール的にも

かなり厳しいと住民の声がある。今年も10人分の予算を計上しているが、必要性があるのか。

坪金 企画財政課長

住民に対する中間貯蔵施設の情報が少ないと聞く。住民視察の件は、その中で実際に施設に行ってみてもらうことが重要であると考え、引き続き実施する。

山戸孝 議員

その他のアプローチとして、住民説明会もあると思う。



町営バス

山戸孝 議員

有害獣対策地域活動支援事業で、昨年の実績をもとに8年度は減額となっている。イノシシの捕獲数が増えた場合は、補正予算で対応するのか。

磯辺 産業観光課長

捕獲数が増えた場合は、補正予算で対応する。

秋山鈴明 議員

道の駅上関海峡駐車場改修工事について、駐車場内の事故が多いために、駐車場を拡張する工事だが、なぜ今になっておこなうのか。

西 町長

建設当初、議会にはかって認められた施設だが、近年駐車場内の事故が多い現状。駐車場を東西方向に拡張して安心して利用できる施設にするための改修工事。

山戸孝 議員

若者地域活性プロジェクト補助金だが、年齢制限が今の町の

現状を考えると厳しいと思う。柔軟な対応を考えては。

坪金 企画財政課長

他の移住・定住事業と年齢制限を合わせている。8年度は40才の年齢制限で実施して、実績を見て9年度以降の対応を検討する。

國弘秀人 議員

診療所事業に電源交付金が2900万円充当されているが、交付金に頼らない対応をしてほしい。



海のまち診療所

## 全国町村議会議長会

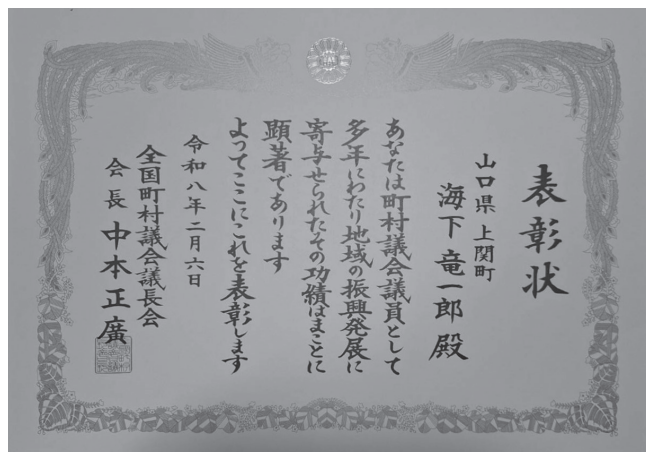
## 自治功労者表彰及び町村議会表彰

町村議会議員として15年以上在職し功労のあった者

海下竜一郎 議員



町議会議員研修会（山口市）



# 主な令和8年度 新規・拡充事業

【新】…新規、【拡】…拡充、単位：千円

【新】結婚祝金	500	上関町に婚姻届を提出した夫婦に10万円の祝金を支給する（マッチングイベント成婚者加算あり）
【新】就職祝金	2,000	町内に住所を有し、新卒で正規雇用として事業所に就職する方に40万円の祝金を支給する
【新】上関町マッチングイベント運営業務委託料	350	上関町独自のマッチングイベントを開催する
【拡】新築戸建て住宅購入助成	3,500	町内で新築戸建て住宅を購入される方に、上限150万円を助成する（マッチングイベント成婚者加算あり）
【拡】新婚生活助成	1,300	指定期間内に婚姻届を出し、町内の住居に双方の住所がある、年齢39歳以下の夫婦に39歳以下は最大30万円、29歳以下は最大60万円を助成する（マッチングイベント成婚者加算あり）
【新】ファミリーカー購入助成金	1,100	同世帯に未成年のこどもが3人以上居住する世帯で、6人乗り以上の車を購入する際に50万円を助成する（マッチングイベント成婚者加算あり）
【新】若者地域活性化プロジェクト補助金	500	40歳未満の若者が、地域活性化のためのプロジェクトを立ち上げ、実施する際に補助金を支給する
【新】広島広域地形図作成事業負担金	9,085	広島広域都市圏の地形図共同作成事業（R8～R10）に参画する。土木、防災、福祉等の利用を見込む
【新】児童クラブ	7,332	児童クラブを設置し、放課後児童支援員及び放課後児童補助員を配置する
【新】チャイルドシート購入助成	75	町内で生まれた乳児のチャイルドシート購入に対し、15,000円を助成する
【新】保育所健康支援体制強化事業	2,328	看護師を保育補助として雇いあげることにより、こどもの健康面の対策の充実を図る
【新】新規漁業就業者生活・生産基盤整備事業補助金	4,000	新規就業者等の独立時に、漁協が新規就業者等に対して漁船等を賃貸する目的で導入する場合の必要経費を助成する
【新】水産物供給基盤機能保全事業機能保全計画委託料	27,500	上関漁港（本港・福浦地区）の機能保全計画の更新を行う
【新】商工振興費自動車購入	4,500	地域おこし協力隊（買物支援）が使用する移動販売車を購入する
【新】観光費工事	2,039	中ノ浦シャワー室グレーチング取替工事 中ノ浦東屋土台撤去工事 旧中野邸エアコン取替工事 観光施設修繕工事
【拡】入学祝金	2,220	小・中・高の入学時に3万円の祝金を支給する。第3子以降は20万円を加算する
【拡】高等学校生徒通学定期購入費助成金	754	高校生に対し、防長バスの上関～柳井間の通学定期及び通学のための鉄道賃の半額を助成する
【新】高校生タブレット助成金	545	高校生が使うタブレットの購入代金の2/3を助成する
【新】総合文化センター管理費設計委託	4,000	総合文化センターLED化工事設計業務

# 令和8年 3月定例会

主な議案とその結果 賛成：○ 反対：×	結果	山戸 孝	山谷 良数	右田千賀子	清水 康博	古泉 直紀	國弘 秀人	柏田 真一	秋山 鈴明	海下竜一郎	岩木 和美
条例の制定 8件	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長
令和8年度一般会計予算	可決	×	○	○	×	○	×	○	×	○	
令和8年度特別会計予算 9会計	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和7年度補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
指定管理者の指定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
請願の採択	可決	×	○	○	×	○	×	○	×	○	

## 総務文教常任委員会

### 報告



柏田真一  
委員長

### 請願審査

3月2日に提出された請願については、総務文教常任委員会に付託されました。3月12日に総務文教常任委員会を開催し、審議の結果、採択2人、不採択2人、委員長採決にて採択となりました（P.18参照）。

採択

## 第1回臨時会

令和8年1月27日に招集され、令和7年度一般会計補正予算（第7号）の専決処分承認について原案のとおり承認されました。

◆歳入歳出予算の総額に550万円を追加し、総額を36億9115万1000円とする。

## 第2回臨時会

令和8年3月2日に招集され、上関町監査委員（町議会議員）の任期満了のため、山谷良数氏を選任する案に、議会は同意しました。任期は令和12年2月27日までです。



山谷良数 議員

# 任 委 員 会

## 若者地域活性化プロジェクト

**問** 若者地域活性化プロジェクト助成金について、40歳未満の若者が、地域活性化のためのプロジェクトを立ち上げ、実施する際に補助金を支給するとあるが、年齢を40歳未満とした根拠とプロジェクトメンバーに40歳以上の方が参加していても助成対象となるのか。

**答** 根拠については、若者をどこで線引きするのかは、議論の余地があると思う。現在の新築戸建住宅購入助成と新婚生活助成などの年齢基準を40歳未満としていることを根拠にしている。活動を共にするメンバーの年齢については、40歳未満のグループを考えている。地域活性化のため活動に参加しているメンバーの中に40歳以上の方がいる場合については、今後、検討していく。

## 企業調査費

**問** 企業調査費の旅費について、令和8年度も東海第二発電所にある乾式貯蔵施設への住民視察を計画しているのか。この事業の令和7年度の実績については。

**答** 令和7年度の実績については、1回実施で町民4名、職員10名、計14名。中国電力が実施している東海第二発電所視察については約160名が参加していると聞いている。令和8年度の東海第二発電所視察研修については、町民10名、随員職員2名の1回分と職員の視察研修1回分の予定で計上している。

## 上関町国民健康保険事業

**問** 特定健康診断委託料について、健診の受診率はどのくらいか。また受診率を上げるために行なっていることは。

**答** 受診率は、令和7年度の確定は出ていないが30%代前半と予測している。受診率を上げるために、健診を受けていない方に対し、秋ごろに受診勧奨の通知を送っている。令和8年度からは特定健診の内容を医療機関で受けている方に対して、その情報を提供していただくことで、特定健診を受けたとみなすような制度の導入も決めている。

## 文教関係

### 通学定期購入助成

**問** 高等学校生徒通学定期購入助成金は、防長バスの上関～柳井間の通学定期券の半額助成に加え通学のための鉄道賃の半額助成が拡充されているが、バス通学定期券は上関町内バス停発の定期券に限られるのか。鉄道賃の助成が受けられる区間は。

**答** バス定期券については上関町内発を基本で考えているが、要綱的に合えば助成対象になると思う。鉄道賃の助成対象区間については高校生の通学範囲を全て把握していないが、柳井駅～徳山駅、柳井駅～岩国駅の区間で考えている。

### タブレット購入助成

**問** 高校生タブレット助成金について購入金額の2/3を助成するとあるが、購入金額の縛りはあるのか。助成の対象は令和8年度入学生に限るのか。

**答** 購入金額の縛りは山口県立高校指定のタブレットを基準に考えている。県指定のタブレットについて、県が1/3助成し残りの2/3町が助成する考え。対象者については令和8年度入学生を対象とする。

### 上関小学校体育館空調設備

**問** 上関小学校体育館空調設備設置基本実施計画業務について、設置されるのは何年度になるのか。空調設備の設置の中に建屋の断熱材なども含まれるのか。空調設備は移動式と固定式のどちらを考えているのか。

**答** 令和8年度に基本実施設計を行い、令和9年度以降に施工の開始を考えている。計画の中に断熱なども含まれている。当初の考えでは移動式は考えていなかったが、基本実施設計の中であらゆる方向を視野に入れて検討していく。

### 城山歴史公園

**問** 城山歴史公園改修工事・土壌改良工事について、毎年計上されていると思うが内容は。

**答** 城山歴史公園改修については古くなった木柵を撤去し、擬木策・手すりを設置する工事となる。すべての木柵撤去、擬木化に6年から7年かかる予定。土壌改良工事は、河津桜の生育不良解消のために土壌改良剤を施用する工事。

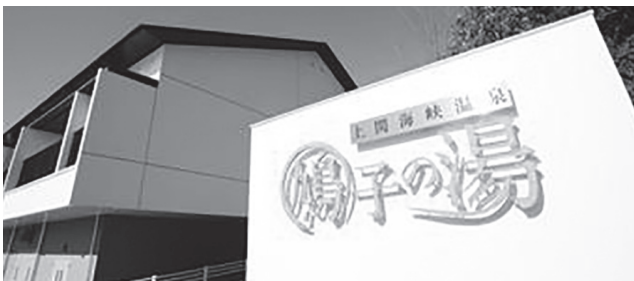
総務関係

上関町基金設置条例の一部を改正する条例

- 問 上関町公共施設建設基金の内容について、「施設の整備に必要な」から「施設の整備及び維持に必要な」に改正する意味合いは。
- 答 公共施設の維持にかかる費用が年々増大している中、一般財源で行っていくことが今後厳しくなることを見込み、基金を有効に活用できるようにするため。

指定管理者の指定について

- 問 本来、指定管理者制度とは、公募して複数業者の競争で選定されるものだが、なぜ上関海峡温泉及び道の駅上関海峡の指定管理者は一般財団法人なごみを指定したのか。
- 答 本来指定管理制度は、商業施設などの運営に役所はそぐわないなどのことから、複数公募し、最も有効な業者を選定することが一般的だと認識している。上関海峡温泉及び道の駅上関海峡は経営改善に着手している段階であるため、今回は今まで通りなごみを指定した。



鳩子の湯

歳入

- 問 基金繰入総額が令和7年度3億8,100万円から令和8年度5億6,158万円と増額されている。一方町債は5,000万円減額されている理由は。
- 答 地方債については、当町の場合、交付税算入の高い過疎対策事業債を中心に借りている。同事業債は対象となる事業が限られているため、対象となる事業については優先して同事業債を充当している。一方で一般財源の確保が厳しい現状の中、令和8年度の地方交付税は5,000万円減額を見込んでいる。様々な事業を継続していくことになれば、財源が必要になるため、基金繰入総額が増えている。

企画費

- 問 ふるさと納税HP（ホームページ）紹介ページ作成業務委託料の内容について、当町のふるさと納税返礼品等については、ふるさと納税のポータルサイトと町のHPで紹介されていると認識しているが、令和8年度予算に計上されている業務の内容は。
- 答 現在、掲載しているインターネットショッピングモールのふるさと納税HPは他のポータルサイトと違い、専門的な知識がなければ魅力的なページ作成が難しいことから、一般職員では限界がある。現状HPの一部はわかりやすく目立つページとなっている。全てのページを魅力的にリニューアルするための委託料である。

地域ビジョン策定

- 問 まちづくりの地域ビジョン策定とあるが、どのようなことをどのように策定し、活用するのか。
- 答 今後40年、50年を見据え、各地区がどのような姿を目指していくかを住民の皆様と一緒に描いていく取り組みである。短期的な計画である総合計画とは違い、長い期間で地域の将来像を示す、いわゆるランドデザインと位置付けている。強制力を持つものではないが、今後の行政運営の指針となる、教科書的な役割を考えている。

ファミリーカー購入助成金

- 問 ファミリーカー購入助成金について同世帯に未成年の子供が3人以上居住する世帯で6人乗り以上の車を購入する際に50万円を助成するとあり、110万円が計上されているが、2世帯分なのか。応募が多い場合はどうするのか。令和9年度以降も継続していくのか。
- 答 計上している予算限りとなる。応募多数の場合はまだ実績がないので断言できないが、抽選という形を考えている。令和9年度以降についても可能であれば、移住定住支援事業として継続したいと考えている。

# 任 委 員 会

## 厚生関係

### 上関町乳児等通園支援事業

問 事業の内容は。

答 国が令和8年度から本格実施する事業。対象児童は現在保育園等に通園していない生後6か月から3歳未満の乳児。利用できるのは、月10時間。

### 医療関係

問 海のまち診療所の収入見込み減の理由は。

答 診療収入がかなり落ちている。患者数の減少と、コロナの補助金がないことも要因。

問 海のまち診療所以外の8年度の体制は。

答 四代診療所は木曜日午後3時から4時まで、白井田診療所は火曜日午後2時半から4時半までに診療時間を変更。八島診療所と祝島診療所は現行どおり。

問 離島救急患者移送船使用料助成の人数は。

答 30人分を計上。

### 工事請負費

問 戸津つどい館の空調設備・照明器具更新工事の工期は。

答 冷暖房が壊れている。夏までに更新予定。

問 老人憩の家修繕工事の内容は。

答 各集会所等の突発的な修繕に対応するため毎年計上している。

### お元気喫茶

問 各地の活動状況は。

答 現在6グループあり、活動頻度はそれぞれのグループで決めていただき、月1～2回開催している。内容は、体操、茶話会などみんなが楽しめるもの。依頼があれば、町職員が出向き血圧測定・脳トレ・健康に関わる講話などを行っている。



室 津 お 元 気 喫 茶

## 産業関係

### 農業関係

- 問** 有害獣対策地域活動支援事業の実績は。  
**答** 7年度は299頭(3月13日時点)。6年度は534頭で、捕獲数は減少している。ブタ熱の影響があるとも聞いている。

- 問** 離島での実績は。  
**答** 割合的には6年度と同等の捕獲数。

### 漁業関係

- 問** 種苗放流事業の内容は。  
**答** アイナメ 8,500尾、キジハタ 28,000尾、赤ウニ 11,000個の放流を予定。

- 問** 新規漁業就業者生活生産基盤整備事業補助金について。  
**答** 対象者は1人。漁船のリース事業で補助金対象限度額は800万円。うち1/2が漁協のリース、残りの1/2の半分ずつを県と町が補助する形の事業。

### 道の駅・鳩子の湯

- 問** 道の駅の駐車場改修工事の内容は。  
**答** 県道側の植栽を撤去、境界ブロックを設置し県道側約450㎡のアスファルト舗装をおこない駐車場白線の引き直し、車止めを設置する。この工事で県道側に約1メートル広がり、毎年接触事故が起っているが減ると思う。

- 問** 駐車できる台数は。  
**答** 今までと変わらない。



道の駅駐車場

- 問** 木製ベンチはどこに設置をするのか。  
**答** 道の駅の周り。テイクアウト時に利用していただく予定。

- 問** 移動販売車購入。活用方法は。  
**答** 冷凍冷蔵機能を有した移動販売車を購入し道の駅で取り扱う鮮魚や加工品など地域を巡回して購入していただき、合わせて物を配達する事業。人員は地域おこし協力隊員。週4~5日巡回したいと考えている。開始時期は9月以降を考えている。

- 問** 上関海峡温泉大規模改修工事の時期は。  
**答** 工事期間は、6月から10月末を予定している。休館は、お盆明けから10月末を予定。

### 工事請負費

- 問** 海岸保全施設老朽化対策工事、漁港補修工事の内容は。  
**答** 海岸保全施設老朽化対策工事は中ノ浦の護岸改修工事。漁港補修工事は通年維持で各地区の漁港施設の維持をする工事。

- 問** かみのせきハイツ屋上防水工事の時期は。  
**答** 防水工事なので梅雨時期、暑い時期を避けて10~12月の約2か月を予定。

- 問** 室津皇座山線道路補修工事の場所と内容は。  
**答** 場所は町民グラウンドから皇座山に向けての道路で、アスファルト舗装の打ち換え工事。距離は約250m。

### 風力発電事業

- 問** 現在の売電価格は。いつまで固定価格か。  
**答** 売電価格は1kw/h 24.2円。(税込) 運転開始から20年は固定。

### 観光

- 問** 今後、上関町の観光事業を伸ばす取り組みとして、平生町・田布施町との連携を強めて3町で盛り上げていくようなことをぜひやっていただきたいと思う。  
**答** 昨年は広島県の球場で広域で活動した。こちらに呼び込む方法についても協力して連携をとりたいと思う。

## 一般質問

### 3月定例会

#### 7人の議員が10件の質問をしました。

- 中間貯蔵施設計画の判断について問う
- 上関航運の今後の運営について
- 海峡広場の利活用について
- 持続可能な町づくりについて など



山戸 孝 議員

### 問

中間貯蔵施設の是非、任期中の判断は難しいのではないかと

### 答

事業計画の提出後に町民や議会ですっかり議論を

### 質問

町長の現在の任期はあと半年程度であり、中間貯蔵施設の是非についてこの任期中には判断できないと受け止めているが、町長の考えは。この計画の是非については自身の手で判断するべきと考えるか。もしそうであれば、半年後の町長選挙に出馬する考えか。また事業計画が出た後に開かれた議論をと言うが、町議会では今回の請願の委員会審査も非公開で行われた。今の町議会は町民に向けて開かれた議論をしていると考えるか。

### 町長答弁

私は常に議会制民主主義のもとと議会の意向を尊重し町長が判断すると申し上げてきた。事業計画の提出後、安全性、地域振興、財政への影響等を踏まえ、町民や議会ですっかり議論していただく。町長の役割は将来にわたる町民が「適切なプロセスで決められた」と思える開かれた議論の場を整えること。その議論

の結果、最終的に町長が判断する。任期中は、その準備を一步でも前へ進めたい。出馬について現時点で考える余裕はない。

### 問

#### 住民の安心安全な生活をどう守るか

### 答

#### 高齢者の見守りは地域包括支援センターで対応

### 質問

見守りと買い物支援に関する視点から、住民の安心安全な生活をどう守っていくのかについて問う。見守りについて様々な側面から支えていく必要があると考えるが町の考えは。また緊急通報装置の設置も町では行っているが実績は。買い物支援については新年度予算に移動販売に関する予算が計上されているが、見守りや地域の交流の場としての機能も期待したい。また地域で頑張っておられる商店に対する支援もあってよいと考えるが町の考えは。

### 町長答弁

高齢者の見守りについて、本人や家族からの相談、民生委員や近隣住民等からの情報があった場合、地域包括支援センターの保健師・社会福祉士・介護支援専門員等が訪問し、必要な医療や福祉、介護の制度に繋がっていくよう支援している。緊急通報システムは、現在23台設置されており、令和6年度実績は、緊急通報82件、相談28件、救急車要請6件、安否確認230件。買い物支援で、商店だけに支援するのは難しい。



緊急通報システム 早助 (サスケ)



海下竜一郎 議員

### 問 上関航運の今後の運営は

**答** 航路の見直し、運賃の引き上げ経営改善が必要

### 質問

上関町の財政は基金残高が年々減少傾向にあり、令和8年度残高はさらに厳しさを増す見込みである。令和7年9月以降町営バスの路線削減による経営改善が進む一方、上関航運祝鳥柳井航路は陸路と支援が重複し、毎年約1億円の欠損と約1000万円の町負担が発生している。住民負担増を避けるため、航路変更等による経営改善と今後の方向性を問う。併せて利便性向上のため室津港駐車場の適正利用に向けた注意喚起も求める。

### 町長答弁

上関航運の現状について、現在のいわいが就航した当時の状況と比較しながら説明すると、平成29年度の利用客数は約3万4000人。令和7年度は、約2万6000人で、約8000人の減少となっている。旅客運賃、貨物運賃も減少している。欠損額は、令和7年度は1億円を超えている。今後は航路の見直しや運賃の引き上げなどを検討課題とし経営改善を進める必要がある。室津港湾駐車場は車両責任者が管理責任をしっかりと果たしてほしい。



室津港に入港する定期船

### 問 若者世代の人口を増やすための施策について

**答** 移住・定住の施策の充実とPRの強化を図る

### 質問

人口減少、特に若者世代の減少が町の大きな問題。①上関町と規模や環境の似た阿武町が移住先として若者世代から高く評価されているが、上関町と阿武町の評価の差はどこに主な原因があると考えるか。②「中間貯蔵施設の白紙撤回」が町のイメージアップと移住者増加につながるかと考えるが、政策転換することは考えないか。③都会での移住相談イベントへの出展や、上関町出身者に対してUターンを勧めるアプローチをしたらどうか。



國弘 秀人 議員

### 町長答弁

①どれだけ丁寧・魅力的にPRしているかが大きく影響する。より成果が上がるよう効果的なPRをしていきたい。②中間貯蔵施設の調査・検討を受け入れたのは次世代に「持続可能な町」を引き継ぐための選択。反対の立場であれば、この施設に頼らず、どう町民の暮らしを守り抜くのか具体的な施策をお示しいただきたい。③Uターン者へのアプローチについては公式LINEやwebを活用し、出身者とながらる仕組みづくりを検討していく。



道の駅阿武町



清水 康博 議員

### 問 中間貯蔵施設をめぐる住民への対応について

**答** 事業計画提出後に国や事業者を交えた住民説明会を行う

### 質問

町から住民に対しての中間貯蔵施設への情報提供が少ない。事業者から事業計画も出てきてない、建設された場合のメリット・デメリット、町のビジョンも示されていない。そのような状況での町議選であった。①住民説明会を行う考えは今も変わらないか。また時期は。②住民への情報提供が少ない中での選挙であったが、それでも選挙結果が判断材料になり得るとお考えか。③周辺市町の動き、また県知事の発言をどう受け止めているか。

### 町長答弁

①事業計画提出後、国や事業者を交えた住民説明会を行う考えに変わりはない。国は必要性やバックエンド事業の見通し、事業者は規模・安全性、町は交付金を活用したまちづくりを説明する。②町議選の結果は現時点の民意として重要な判断材料の一つであると考え。③周辺自治体の議論や県知事の姿勢は認識しているが、まずは町内の情報提供と議論を深めることが重要と考える。

### 問 海峡広場の利活用について

**答** 多世代や他地域住民との交流事業を検討したい

### 質問

室津港湾にある海峡広場では、平日はウォーキングをされる方、休日になると子供連れの方で賑わう姿を目にする。アクセスも良く駐車場も隣接しており、道の駅や鳩子の湯が近くにあるため、工夫次第では相乗効果が見られる利用拡大の可能性が

### 教育長答弁

るのではないかと考える。①海峡広場の利活用について、今現在にか検討していることはあるか。②芝生エリアは、臨時駐車場としても利用されているが、芝生への影響は。

①「ウォークラリーinかみのせき」や「親子ふれあい釣り大会」などで海峡広場の一部を活用している。このようなイベント以外にも多世代や他地域住民との交流事業も検討したい。②芝生エリアは大きなイベント時に臨時駐車場として利用しており、芝生部分にはイベント時に車の出入口に対策をしているが、イベント終了後に修繕が必要な場合もある。イベントの規模や状況を見ながら、駐車場としての利用は最小限にしていきたい。



海峡広場（釣り大会）



柏田 真一 議員

**問** 持続可能な町づくりについて

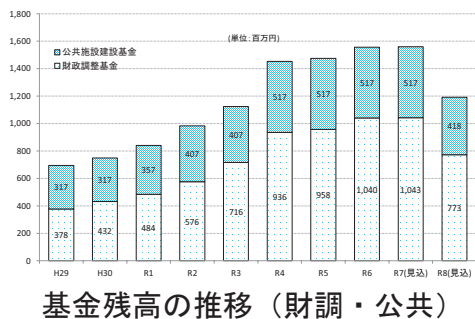
**答** 全世帯に寄り添った魅力ある施策を実施する

**質問**

次年度一般会計当初予算における歳入は7割以上の依存財源に頼っており、残りの自主財源もその6割以上を基金取崩しで賄っている。こうした当町の財政状況は大変不安定である。持続可能な町づくりを進めていくには、行政サービスの充実や雇用の確保、地域経済の活性化などに取り組む必要あり、そのために財政の安定化や財源確保は不可欠であると考えますが、どのような施策や取り組みで持続可能な町にしていく考えなのか。

**町長答弁**

令和8年度の当初予算は歳出の増加や人口減少に伴う地方交付税の減額により、財政調整基金などの基金取り崩しが、昨年度よりも大幅に増額となっており町財政はますます厳しい状況となっている。新たな財源確保策かつ地域振興策である中間貯蔵施設計画は、厳しい財政状況を改善し、新たなまちづくり施策を進めるために重要であると考ええる。「ここで暮らしたい、住み続けたい」と思ってもらえるよう、若者から高齢者まで、全世帯に寄り添った、魅力ある施策を実施したい。



基金残高の推移 (財調・公共)



古泉 直紀 議員

**問** 町議選結果を踏まえた中間貯蔵施設に係る今後の進め方

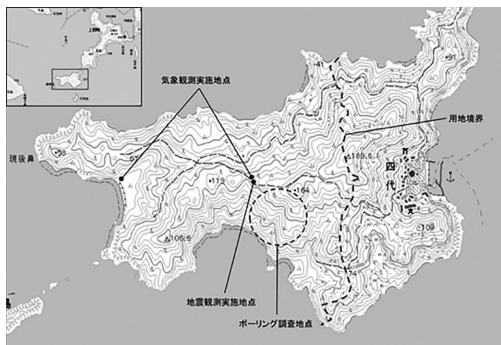
**答** 中間貯蔵施設は、地域振興策につながる重要な選択肢

**質問**

2月22日の上関町議会議員選挙では、中間貯蔵施設に賛成する候補者が7割近くの票を獲得することが出来た。町長は12月定例会の一般質問で、この町議選の結果が中間貯蔵施設建設の判断材料の一つとなる。また、マスコミ取材でも議会の意向の強い方を尊重すると答弁されている。町議選の結果をどのように受け止めているのか、今後、中間貯蔵施設計画の判断に向けてどのように進めていくお考えなのか。

**町長答弁**

町議選の結果、中間貯蔵施設に賛成する候補者が7割程度の票を得たことは、町が抱えている人口減少や経済の停滞という「待ったなし」の課題に対し、中間貯蔵施設を地域振興策につながる重要な選択肢ととらえる声が多数あったと受け止める。「町の将来の不安や危機感」と「中間貯蔵施設による財源確保への期待」が示されたと認識している。まずは、町民の皆様、議員の皆様へ情報提供することにも国や事業者を交えた住民説明会の開催を考えている。



ボーリング調査地点 (提供 中国電力)



秋山 鈴明 議員

### 問 人材難と外部委託の リスクについて

**答** 外部委託については透明性の高いリスク管理を整える

### 質問

① 地方公務員のなり手が不足しているなか、本町の現状は。② 中間貯蔵施設の誘致が進めば業務はさらに増えるが対応できるか。③ 職員不足の解決策として、役場業務を業者にお金は払って任せる「外部委託」が挙げられる。しかし外部委託は、不当にお金を取られたり、元来役場がやってきたノウハウを失う面もある。佐賀県玄界町では10億円払って委託した会社が倒産し、回収困難になっていて。こういうリスクにどう対応するか。

### 町長答弁

① 職員は限られた人員で複雑化する公務に対応しており、負担は限界に近づきつつあると受け止めている。② 中間貯蔵施設誘致による業務増の懸念はあるが、交付金を活用し、事務の効率化や柔軟な執行体制の構築を進める契機になるのではないかと考えている。③ 外部委託については、丸投げではなく、何を願ってどう評価するかという自利能力を磨く必要がある。他自治体の事例も学び、透明性の高いリスク管理を整えたい。



住民課窓口

### 問 水道からみるまちづくり

**答** 地域ビジョンを基に水道施設のダウンサイジングを検討

### 質問

水道事業が柳井地域広域水道企業団の直轄になり1年が経った。今後、老朽化対策として大規模修繕工事が必要になるなか、人口規模に合わせた水道網づくりを進めないと維持管理費で町が潰れかねない。水道管は一度設置すれば半世紀以上使うという意味で、水道管をどう設置するかという計画づくりは今後の地域像を描くいいきっかけになる。ビジョンづくりや住民との対話など企業団と上関町の役割分担や今後のスケジュールは。

### 町長答弁

小規模分散型配水システム導入検討のための水源調査後に水道ビジョンや施設更新計画を策定する予定だが時期は未定。町



老朽化が進む祝島浄水場

の将来人口予測を踏まえ、町が地域ビジョンを策定し、それを基に、水道施設のダウンサイジングの検討を企業団で実施する。まずは小規模分散型配水システム導入の検討からになると思う。住民説明会等を実施する場合、水道事業の運営や技術的な事項は企業団が対応し、まちづくりに関する事項は町が対応する。

# 議会活動報告（令和7年12月12日～令和8年3月18日）

月日	内容（場所・出席者・参加者）
12月12日	議会広報委員会（山谷・海下・古泉・右田・山戸）
12月15日	議会広報委員会（山谷・海下・古泉・右田・山戸）
12月18日	議会広報委員会（山谷・海下・古泉・右田・山戸）
12月24日	議会広報委員会（山谷・海下・古泉・右田・山戸）
12月25日	柳井地域広域水道組合定例会（柳井市：山戸）
12月26日	例月出納検査（海下）
1月4日	消防出初式（岩木・山谷・海下・右田）
1月6日	議会広報委員会（山谷・海下・古泉・右田・山戸）
1月9日	商工会互例会（岩木・海下・柏田・古泉・右田）
1月10日	医療関係団体新年互例会（山口市：岩木）
1月14日	議会広報委員会（山谷・海下・古泉・右田・山戸）
1月16日	上関町国民健康保険運営協議会（山谷・清水）
1月16日	熊毛郡町議会議長会定例会（岩木）
1月26日	議会広報委員会（山谷・海下）
1月26日	例月出納検査（海下）

月日	内容（場所・出席者・参加者）
1月27日	第1回臨時会（全議員）
2月12日	山口県町議会議長会定例会（山口市：岩木）
2月13日	山口県離島振興町議会議長会定例会（山口市：岩木）
2月13日	柳井地域広域水道企業団議会定例会（柳井市：山戸）
2月26日	例月出納検査（海下）
3月2日	第2回臨時会（全議員）
3月9日	議会運営委員会（山戸・古泉・柏田・清水・山谷・岩木）
3月9日	第1回定例会本会議（全議員）
3月10日	全員協議会（全議員）
3月12日	総務文教常任委員会（柏田・秋山・古泉・清水・山戸・岩木）
3月13日	産業厚生常任委員会（清水・右田・海下・國弘・山谷・岩木）
3月17日	第1回定例会本会議（全議員）
3月18日	第1回定例会本会議（全議員）
3月18日	議会運営委員会（山戸・古泉・柏田・清水・山谷・岩木）

賛成!

# 請願で討論

反対!

商工会より請願が提出され、総務文教常任委員会に付託し審議の結果、採択となった。その報告に対し、本会議で反対の意見があり、討論が行われた。採択の結果、賛成5人・反対4人で賛成多数で採択となった。

中国電力における使用済燃料中間貯蔵施設の設置に係る事業計画の早期提示を求める請願

請願の主旨

中国電力が上関町に計画している使用済燃料中間貯蔵施設の設置について、同社による理解活動及び立地可能性調査の結果、さらには先般2月22日に執行された上関町議会議員選挙の結果を踏まえ、同社に対して早期に事業計画を提示するよう、上関町議会として決議（意思表示）するとともに、安全と安心の確保を大前提に、立地の同意に向けて前向きな議論を進めていただくよう、お願い申し上げます。

請願者

上関町商工会

会長 濱田 憲昭

紹介議員 海下竜一郎

反対



清水 康博 議員

事業計画はいずれ事業者から提出されるものであり、議会が事業者に対して率先して提出を促すものではないと考える。また、当町には中間貯蔵施設そのものに反対する住民もおり、住民代表である私達も現時点においては、慎重な対応が必要であると考え、ため、請願を採択することに反対。

賛成



右田千賀子 議員

視察研修などにより中間貯蔵施設は安全であることを確認している。財政の安定が喫緊の課題である当町にとって財源確保は急務であり、少子高齢化や人口減少が急速に進む当町において、移住定住の促進のためには新たな雇用創出は必須である。財源確保や新たな雇用につながる中間貯蔵施設の建設を進めていく必要があり、そのためにも中間貯蔵施設の事業計画を早期に提出してもらいたいと思う。したがってこの請願を採択すべき。

## 反 対



國弘 秀人 議員

中間貯蔵施設について、町から住民に対してメリット・デメリットなど具体的な説明がない中で住民の理解が深まっているとは思えない。町議選の結果には親戚関係など中間貯蔵施設への賛否以外の要素も強く影響するため、中間貯蔵施設に対する町民の意思がそのまま反映されているとは思えない。周辺自治体で行われた住民アンケートでは圧倒的に反対意見が多い。以上のことから、この請願の採択には反対する。

## 賛 成



古泉 直紀 議員

請願者が一番言いたいのは、議会として、中国電力に対して早期に事業計画を提示するよう意思表明をしてほしいということだと思う。町議選の際、マスコミ報道では反対する住民から「事業計画が出ていない中の選挙だったので議論が深まらなかった」と報じられており、賛成・反対の違いはあっても早期に事業計画を提示してほしいの思いは皆、同じだと思う。議会において、町の将来を見据えた議論を進めるためにも請願に賛同する。

## 反 対



山戸 孝 議員

請願の内容だが、安心安全を大前提と言いながら早期の事業計画の提出を求めている。しかし安心安全を確保するには時間がかかって当然であり、矛盾している。またこの請願を委員会で審査するにあたり、委員として審議の公開を求めたが委員長判断により非公開で行われた。周辺自治体では中間貯蔵に関する請願の委員会審査は公開されているところがほとんどだ。このような住民から不信を招くやり方はすべきでない。不採択とするべき。

## 賛 成



海下竜一郎 議員

今回の請願は、人口減少が進み少子高齢化に伴い町が衰退して行く中で、個人商店は店を閉め建設業者は町外に行って仕事をしている状況を踏まえ、中間貯蔵施設の設置を契機とした町の活性化を進めるにあたり、事業計画の早期提出を中国電力に求める請願。商工会会長からの切実な思いの請願に賛同し、紹介議員として提出した。この請願の採択に賛成する。

賛成!

# 討論で激論

反対!

## 令和8年度一般会計予算に 反対3人・賛成3人が討論

3月定例会の議案第11号令和8年度一般会計予算案について、反対・賛成の討論が交わされた。

この議案は町が行政運営を行っていくための令和8年度の当初予算案だが、ソフト事業への財源として中間貯蔵施設計画にかかる電源立地地域対策交付金1億1100万円が計上された。中間貯蔵施設への賛否、原子力財源への依存の是非、住民サービスの維持などの観点から、各議員から意見が出された。

採決の結果、賛成5人・反対4人の賛成多数で可決された。

可決

## 反対



秋山 鈴明 議員

基金総額の約4分の1を取崩すような予算案を行政も議会も止められなければ数年先に財政危機に陥る。これは近年財政危機と報道される自治体と同じ構造。地方自治体のトレンドは、人口減に合わせて縮小をしながら充実した暮らしを目指す「縮充」。財源もマンパワーも限りがあるなか、いま求められているのは、事業を優先順位に基づいて取捨選択し、いかに住民負担なく財政規模を縮小させられるか。その意志が見えないので反対する。

## 賛成



古泉 直紀 議員

令和8年度当初予算では、「上関町地域ビジョン」や「地域福祉計画・高齢者福祉計画」の策定に交付金が充てられており、いずれも未来に向けたまちづくりのための事業であり、交付金をこういった事業に活用することで、他の予算を削ることなく、将来に向けた事業をおこなうことができる。厳しい町財政の中、上関町の持続可能な町にするためにも、この予算案に賛成する。

## 反 対



山戸 孝 議員

新年度予算の中には必要な事業も多くあるが、東海第二原発への視察など不要と思われる事業もいまだにある。またこれまで原発関連の財源で行ってきた事業を一般財源で行うようになっていくものもある。財源が厳しいと言いつつ、貴重ないち般財源をそこに使うなど本末転倒になっていないか。中間貯蔵に關した財源はあくまで一時的な物であり、固定的な事業の財源にするべきではないと考えるので、この議案には反対する。

## 賛 成



柏田 真一 議員

本予算案では以前、私が入会した「高校生タブレット助成金」が新規設定されたほか、「高等学校生徒通学定期購入費助成金」の対象も以前はバスのみだったが、鉄道も含まれるようになった。その他多くの移住・定住対策事業も新規設定や拡充がされている。こうした事業に原子力関連交付金を充てないとしても、他事業に充てることで実施できた事業もあると思っており、財政難の中、住民サービスの充実を図っている本予算案に賛成する。

## 反 対



清水 康博 議員

中間貯蔵施設調査受け入れによる電源立地地域対策交付金の活用方法に反対。交付金を充当している事業内容自体に反対をしている訳ではなく、中間貯蔵施設の調査結果や今後の住民の意思次第で交付金がなくなることもあり得る。現段階において、補助金や公的事業の委託料等に充当していることに反対。

## 賛 成



海下竜一郎 議員

交付金の使い道は、海のまち診療所や四代・八島・祝島の各診療所運営費、祝島のし尿運搬費など、町民の生活を支えるための必須事業だ。離島を抱える当町は、へき地医療・保健衛生事業にコストがかかるため、交付金を活用しない場合、基金の更なる取り崩しや、他の事業を中止せざるを得ない。財政が厳しい中、町民が安心して暮らせるためにも原子力関連交付金を有効活用し、手厚い住民サービスを組み込んだ令和8年度当初予算に賛成。

# 新しくなりました

## 産業厚生常任委員会



山谷委員 國弘委員 海下委員  
右田副委員長 清水委員長

産業厚生常任委員会は産業関係と厚生関係に分かれており、それぞれの予算審査や調査・視察・研修などをおこなっています。産業関係は、産業観光課と土木建築課が所管で、産業振興や観光基盤整備、道路や漁港、上下水道などの問題に取り組みます。厚生関係は保健福祉課が所管で介護保険などの保険福祉関係の対応をします。

## 総務文教常任委員会



山戸委員 岩木委員 古泉委員  
秋山副委員長 柏田委員長

総務文教常任委員会は総務関係と文教関係に分かれており、本会議に提出された議案(条例・予算など)や請願などについての審査・調査をおこなっています。総務関係は、総務課・企画財政課・住民課が所管で、防災や財政、国民健康保険事業などがあります。文教関係は、教育委員会が所管で、学校教育や社会教育、スポーツ振興などがあり、それぞれに関する視察・研修を実施しています。

## 一部事務組合議員

周東環境衛生組合	柏田真一	清水康博
柳井地区広域消防組合	柏田真一	
柳井地区広域水道企業団	秋山鈴明	

# 委員会構成が

## 議会広報広聴調査特別委員会



柏田委員 國弘委員 清水委員  
古泉副委員長 海下委員長

議会広報広聴調査特別委員会は、議会で審議された内容を町民の皆様にも早く、正確に知ってもらえるよう努めてまいります。定例会後に発行する「議会だより」を編集・作成をしています。財政関係では、当初予算から決算まで、各条例の制定や改正。その他、人事案系等、議会に附された全ての案件について、わかりやすく読みやすい広報紙をめざして発行を続けてまいります。

## 議会運営委員会



柏田委員 山谷委員 清水委員  
古泉副委員長 山戸委員長

議会運営委員会は議会の運営に関する事項で、主に定例会・臨時会の日程調整や議案の報告内容についての審査を実施します。また会議規則や委員会に関する条例の審査、および議長から諮問があった事項について調査・審査し、円滑で効率的な議会運営のための答申をおこないます。

住宅入居者審査委員会委員	清水康博	海下竜一郎
国民健康保険運営協議会委員	柏田真一	秋山鈴明

## 山口県町議会議員 研修会

2月12日に山口市で山口県町議会議員研修会が開催されました。「議会活動におけるハラスメントへの対応」と題して札幌学院大学非常勤講師 吉田博氏より講演がありました。すべての議員が能力を最大限に発揮し、住民のために最善の議論と決定を行える環境を作るために、ハラスメント防止に真摯に取り組んで行うことが求められるとありました。



セントコア山口

## 陳情

・臓器移植に関わる不正な臓器取引や移植目的の渡航等を防止し、国民が知らずに犯罪に巻き込まれることを防ぐための環境整備等を求める意見書提出の陳情

一般社団法人 中国における臓器移植を考える会

代表 丸山 治章

・「第65回商工会全国大会」の決議に関する陳情書

全国商工会連合会

会長 森 義久

山口県商工会連合会

会長 安倍 隆史

・mRNAワクチン（レプリコンワクチンを含む）接種事業中止の意見書提出を求める陳情書

陳情者

宇井 淳

## 要望

・令和8年度市町予算編成に際しての商工会助成について

山口県商工会連合会

会長 安倍 隆史

## 請願

・中国電力における使用済燃料中間貯蔵施設の設置に係る事業計画の早期提示を求める請願

請願者

上関町商工会

会長 濱田 憲昭

紹介議員

海下竜一郎

次回定例会の初日は  
6月2日（火）の予定です。

## 編集後記

今年の城山歴史公園の桜まつりは、天候に恵まれ多くの来場者があり、上関海峡温泉鳩子の湯や道の駅上関海峡など、町のいたる所で賑わいを感じました。春といえば新入生・新社会人など、新しいスタートの季節、私たち広報委員会も選挙を経て新しい委員で初めての議会だよりの作成になります。住民に親しまれる、読みやすい広報紙づくりを心がけ、作成に取り組んでまいります。ご愛読をよろしくお願いいたします。

議会調査	広報特別	広報委員	聴取委員
委員	委員	委員	委員
清水 康博	國弘 秀人	柏田 真一	古泉 直紀
			海下竜一郎

発行責任者／議会議長 岩木和美  
〒742-1402 山口県熊毛郡上関町大字長島 448  
TEL 0820-62-0364 FAX 0820-62-1600

編集／議会議長 中村印刷株式会社  
印刷所／中村印刷株式会社